



表紙の言葉

日本/瀬戸大橋 (岡山県・香川県)

本州と四国を結ぶ世界最大級の道路と鉄道の併用橋です。着工から約9年6月の工期を経て、昭和63年4月10日に開通しました。ルートは道路37.3km、鉄道32.4kmで、海峡部9.4kmに3つの吊橋と2つの斜張橋、1つのトラス橋があり、この6つの長大橋とこれらをつなぐ高架橋を総称して「瀬戸大橋」と呼んでいます。

ベニシジミ (紅小灰蝶)

ベニシジミは、橙色の模様のはねが特徴的なチョウです。前はねの表側は赤橙色の地に黒い斑点を持ち、黒褐色の縁取りがあります。後はねの表側は黒褐色で、はねの縁に赤橙色の帯模様があります。4～6月頃に最も多く見られます。春型と夏型があり、春に現れる個体は赤っぽく、夏の個体は黒っぽいです。秋には両方のタイプが見られます。

TOPICS

◆5月号は熱中症特集です。気象庁の見通しでは、4月～6月の気温は北・東日本で平年より高く、西日本でも平年並かそれ以上とされており、熱中症に対する知識の共有など、早めの対策が重要になります。「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施要綱をご確認いただくとともに、今号の「建設工事の安全衛生講座」や「安全衛生保護具・機器コーナー」をご覧ください。熱中症防止のための準備をお願いします。

◆令和3年の建設業における災害発生状況の令和4年3月の速報値を見ると、死亡者数・死傷者数共に前年と比べ、大幅な増加となっており、また、全産業に占める死亡災害の34.1%が建設業と高い割合を示していることから一層の労働災害防止対策の推進が求められています。特に本年度は、当協会が定めた第8次建設業労働災害防止5ヵ年計画の最終年度になりますので、計画の目標達成に向け、実効ある労働災害防止活動を展開されますようお願いします。

目次

	○通達 2 令和4年度における建設業の安全衛生対策の推進について(要請)/(抜粋)
	○特集 6 令和3年度 下半期の通達等から見る労働災害防止対策の動き 編集部
	○COHSMS認定 9 日本基礎技術(株)九州支店、日本国土開発(株)、(株)奥村組名古屋支店が初回認定! 大進建設(株)、日本無線(株)が更新認定! 建設業労働安全衛生マネジメントシステムセンター
	○建設工事の安全衛生講座 10 職場における熱中症の発生状況と建設業における予防対策について ～2021年速報値から～ 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課
	○わが社の安全 14 ESR尼崎DC計画工事における職長会の活動報告 【職長会スローガン】安全は日ごろの注意の積み重ね 一人一人が意識を高め みんなで目指す無災害 大成建設(株) 関西支店 作業所長 百瀬 久雄 作業所長 中原 潔人 作業所長 藤村 健二 次長 米谷 実也 課長 岡島 英範
	○ICTデータベースのご紹介 20 労働災害防止のためのICT活用データベース 活用事例の紹介 建設業労働災害防止協会 技術管理部 計画課
	○建災防協進会 安全衛生保護具・機器コーナー 22 適切なファン付き作業服の使用法と管理について (株)空調服 営業部(広報担当) 木内 久美子
	○建災防の活動 28 第159回常任理事会・第149回理事会を開催
	○災害事例に学ぶ 30 夜礼中に熱中症で倒れて負傷
	○災害統計 32

建災防からのお知らせ

- ◆「建設の安全」定期購読のご案内 19
- ◆第59回全国建設業労働災害防止大会(金沢大会)PR広告 27
- ◆DVD 目で見える石綿含有建材の除去作業 映像版のご案内/熱中症防止関係の出版物等のご案内 29